

【 無料ダウンロード資料 】

テキスト & 過去問の勉強割合 一覧表を作成しました

※2分で読めます

今回は、**テキスト & 過去問の勉強割合（比率）**について、私の経験をもとにお伝えします。

テキストと過去問はどのくらい勉強したら良いのか迷っている方、ぜひ参考にしてほしいので作成しました。

下記、勉強割合一覧表は「私」が受験生として勉強してきたリアルな情報です。

もちろん、初学者と経験者では「テキスト & 過去問」の勉強割合は違いますが、長年の経験から各科目ごとに割合を数値化しています。

テキスト & 過去問の勉強割合一覧表

✓ テキスト & 過去問の勉強割合

科目	テキスト	過去問
労働基準法	3割	7割
労働安全衛生法	2割	8割
労働者災害補償保険法	4割	6割
雇用保険法	5割	5割
労働保険徴収法	4割	6割
労務管理その他の労働に関する一般常識	5割	5割
健康保険法	3割	7割
国民年金法	6割	4割
厚生年金保険法	4割	6割
社会保険に関する一般常識	3割	7割

上記は、私が実際に勉強した「テキスト & 過去問」の勉強割合です。

もし良かったら、あなたにとって「**今、必要
と思う勉強割合**」を入れてみてください。

事前に、自分なりの基準となる勉強割合を決めておくと、気持ちを整理することができます。

テキスト & 過去問の勉強割合について、もっと知りたい方は、下記の記事で具体的に書いているので、ぜひご覧ください。



参考記事はこちら

クリック→ [【独学合格した実体験】社労士テキストと過去問の勉強割合を解説！](#)

しゃろうむ